



見附市立見附小学校 学校だより

# みしよ

No. 310

令和3年6月2日(水)発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>

## 運動会で輝いた子どもを更に伸ばすには

校長 松井謙太

3日も運動会を順延した経験は初めてでした。子どもも職員も一生懸命に準備や練習をしてきた行事ですので、中止することなく、どんな形であっても実施したいという気持ちが強くありました。芝生に溜まった水気を、前夜の強い風が他所に運んでくれたのか、26日・水曜日は不思議なほどグラウンドの状態は悪くなく、整備のため開始時刻を一時間半遅らせて実施できました。イレギュラーな日程でしたが、多くの保護者の方から足を運んでいただきました。ありがとうございました。子どもたちは真剣に取り組んでいました。「ただか運動会ではないか」と思っていた子どもは、誰一人いなかったものと思います。とにかく本気で走ることに集中する姿。応援団の号令に対する突き刺さるような返事や動き。これ以上ないというほどに全力を出す姿に、心が動かされました。子どもたちは運動会を目指して取り組んだこの1ヵ月、大いに成長しました。勝つ子どもがいれば負ける子どももいますが、それぞれが「よくやったぞ」と自分に言っているのではないかと思います。

20年ほど前、アメリカのコロンビア大学で、ある研究結果が発表されました。それは、「能力・才能を褒めると、子どもに悪い影響を与えてしまう可能性がある」というものです。簡単な課題を与えて解かせた後、Aグループには「頭がいいね」と褒め、Bグループにはないとも言わず、Cグループには「頑張って問題を解いたね」と褒めました。次にA・B・Cグループの子どもたちに、「難しいけどやりがいのある問題」と「1回目と同じくらい簡単な問題」を選ばせました。「難しいけどやりがいのある問題」にチャレンジした子どもの割合は、Aグループが35%、Bグループが55%、Cグループが90%となったのです。この実験では、「頭がいい」と褒められた子どもは2回目のテストでチャレンジをあまりしなくなってしまうという結果が出たのです。なぜでしょうか？

人から褒められるというのは嬉しいことです。また褒められたいと思う子どもは、同じようなことをしようと思います。この心理が逆に悪影響をあたえているということです。「頭がいい」と言われた子どもは、次のテストでも「頭がいい」と褒められなくなります。すると問題が解けない可能性がある難しい問題を解くよりも、全問正解を狙えるような簡単な問題を受けたくなくなってしまいます。一方「頑張って解いたね」とプロセス、努力を褒められた子どもは、努力することが褒められる対象になるのだと感じ、チャレンジングな問題を解こうとするということです。

徒競走で1位になった子どもに、私たちは「足が速いんだね」「すごいね、1位だね。」と当然のように言っていると思います。しかし、この研究結果からすると、このようにだけ褒められた子どもは、「いい結果が出せるような、簡単なことしかしない」とか「きわどい競争場面ではわざと本気を出さず、負けたわけではないと装う」などの行動に出てしまう可能性があることとなります。

ですから、頑張ったプロセスを具体的に褒めてあげ、努力することにポジティブな感覚をつけさせることが大切です。また、「すごい、どうしてこれをしたの?」などと、子どもに頑張った時のことを話させるような質問をして、大人の見えていないところも褒めて自信につなげることも有効です。ただ、7~8割の努力に対してやんやと賞賛すると、「なんだ、この程度で褒められるのか」と考えてしまう恐れもありますので、日頃から「この子はどこまでできるのか」を見極める目が大人には必要になってきます。

挑戦に失敗はつきものです。必ず成功するようなことをしていても、それが挑戦だとは誰も言いません。本気を出す子どもは輝いています。見小っ子たちが挑戦することに喜びを感じる人になるように育てていきましょう。



## 開かれた学校と防犯

大阪教育大学附属池田小学校の事件から20年目の6月を迎えました。この衝撃的な事件が発生した翌年、文科省は「学校の危機管理マニュアル」という資料を作成し、全国の学校に配布しました。内容は、学校あるいは登下校時における緊急対応、日頃からの備え、心のケア、緊急連絡体制、防犯ボランティアなどについてです。各学校はそれぞれに、ガードマンの配置、門や玄関の施錠、防犯カメラの設置、入館者受付の実施等、安全管理に力を注ぎました。そして、どの学校でも不審者対策訓練を実施したり、さすまた等防犯用の備品を購入したりしました。

見附小学校は、児童玄関、ホール玄関、体育館廊下の三か所が、校舎外への出入り口になります。施錠されていて、外に出るときは「先生と一緒に」が基本ですが、休み時間などその限りではないこともあります。見附小学校には校地を囲む壁もフェンスもなく、生活道路として使われている方もいらっしゃるほど校地内への出入りが自由です。だからこそ、複数の目で見守られていると考えることもできます。

市に何うと、昨年からはじめた「まちなか散策路事業」は、今年そのコースを、ネーブル見附からほっとぴあまで延ばす予定とのことですので、見附小学校周辺もウォーキングされる方が増えることが期待できます。多くの方から見守っていただき、不審に思われた時は直ちに情報が届くような体制が今以上に進むとありがたいです。

また、マスコミ報道もありましたが、市ではクラウドファンディングにより、小学校の通学路に防犯カメラを設置します。犯罪の抑止力になることが期待でき、子どもの安全見守りに厚みがでることはありがたいことです。



## プール学習

6月10日からプール学習を始めます。例年学年合同で授業をしていましたが、今年は1クラスずつ行い、密を避けます。級外職員やボランティアの協力を得て監視をします。実施回数は大幅に少なくなりますが、今年も入らないとなると、水の中で浮かんだり泳いだりする経験を三年間しないこととなります。海外の方が日本の学校を視察して驚くことのひとつが、どの学校にもプールが設置されていることです。全国へのプール設置は、1955年「紫雲丸事故」と「橋北中学校水難事件」という2つの事故が大きなきっかけになったといわれています。限られた授業回数ですが、自分の身を守る力を少しでも伸ばしたいと考えていますので宜しくお願いいたします。

<p>予定</p> <p><b>【6月】</b> ※いじめ見逃しゼロ強調月間</p> <p>1日(火) 創立150周年実行委員会</p> <p>8日(火) ふるさと遠足(2, 4, 6年)</p> <p>9日(水) ふるさと遠足(1, 3, 5年)</p> <p>10日(木) クラブ活動</p> <p>11日(金) 遠足予備日(2, 4, 6年)</p> <p>14日(月) 遠足予備日(1, 3, 5年)</p> <p>15日(火) 創立148周年記念日</p> <p>21日(月)～25日(金) 学習室個別懇談</p> <p>21日(月)～27日(日) 家庭学習強調週間</p> <p>23日(水)・24日(木) 6年佐渡修学旅行</p> <p>30日(水) クラブ活動</p>	<p><b>【7月】</b></p> <p>1日(木) 学習参観日 地区懇談会</p> <p>12日(月) 町内子ども会 地区評来校</p> <p>15日(木) クラブ活動</p> <p>21日(水) 1学期終業式</p> <p>27日(火)・28日(水) 4年防災スクール</p> <p>29日(木)・30日(金) 個別懇談</p> <p><b>【8月】</b></p> <p>2日(月)・3日(火) 個別懇談</p> <p>27日(金) 2学期始業式</p> <p>2年1組、3年2組は、担任が出張のため、個別懇談を3日(火)、6日(金)、10日(火)の三日間で行います。</p>
--	--

